**志望動機書**

○年○月○日

氏名：○○　○○

**１．志望理由**

私は以下の２つの理由から、貴社でコンサルタントとして活躍したいと考えます。

①なぜコンサルタントか

私はかねてより高いレベルで目的にコミットし、結果に対し厳しく責任を求められるコンサルタントに高い興味を持っていました。なぜならばビジネスというのは結果がすべての世界であり、思い通りの結果が得られた時はそれまでの苦労など忘れてしまうくらい達成感があるものだと思ったからです。その点、若いうちから責任と結果を強く意識せざるを得ないコンサルタントという職業に魅力を感じたため、志望しました。

②なぜ貴社か

貴社を志望するのは、グループ間での連携がスムーズにでき、目的であるクライアントが抱える経営課題等をフルライン的に解決できると考えたからです。コンサルタントとしての至上命題はクライアントが期待する以上の解決策を提示し、クライアントの満足度を最大化することだと思います。その点、グループ内に監査法人、FAS、税理士法人等を抱える貴社はクライアントの満足度の最大化に最も貢献でき、良い意味でクライアントの期待を裏切ることができるコンサルティング・ファームだと思い、志望しました。

**２．貢献できること**

私は以下の２点で、貴社に貢献できると考えます。

①プロジェクトを円滑に進行させるための調整力

現職では、管理会計担当として予算編成を行っていました。予算編成プロセスにおいては、全社方針、事業部方針、各部方針と予算編成主体である経理部の方針にコンフリクトが生じ、非常にタイトなスケジュールの中、関係者にヒアリングを行いながら利害調整を行いました。特に利害が大きく対立しがちな経費予算のヒアリングについては、関係者双方が納得できる着地点を見つけ、数字に落とし込むという作業を行いました。貴社へ入社後も、現場レベルで目立った反発なく受け入れられるようなアプローチの仕方を考え、実行支援できるものと考えております。

②現場からのヒアリングに基づく課題解決能力

現職では、決算早期化プロジェクトのプロジェクトリーダーとして、製造現場に何度も足を運び現場ヒアリングを中心とした現状分析、課題の抽出、チーム内でのディスカッションを通した効果的な施策の検討、最終報告会におけるプレゼンテーション、トライアル期間でのフィードバックと改善策の提案等、分析から実行フェーズまでプロジェクトに関わってきました。結果として決算の2日短縮という目的も達成し、大きな自信となりました。改革のカギは現場にある、という信念のもと、貴社へ貢献できると自負しております。

以上